

2006年6月2日

NUKおしゃぶり報道の件

お客様各位

このたびのNUKおしゃぶりに関する一連の報道によりまして、お客様には多大なご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。この件に関する現在の状況と、おしゃぶりに関する弊社見解を述べさせていただきます。

5月31日午後、マスコミからの連絡により、弊社の販売するNUKおしゃぶりを長年使用し、顎の変形と歯の異常が発生したお子さんのご家族が、東京地裁にコンビを提訴したことを知りました。弊社としましては現時点におきましても訴状を受け取っておらず、まだ詳細を把握できておりません。

しかしながら、おしゃぶりをご使用頂いているお客様におかれましては大変ご心配なことと思われまます。弊社はおしゃぶりに関して、以下のように考えております。

おしゃぶりには、指しゃぶりの防止、顎の発育促進、及び鼻呼吸の促進などの効能があり、乳幼児の健全な成長・発達のために役立つものと弊社は考えております。更に、赤ちゃんがぐずったり、泣き止まない時などに使用する事で赤ちゃんが持っている吸啜（きゅうてつ）欲求を満足させ、お母さん自身もリラックスできるなど、良好な母子コミュニケーションにつながる有用な育児用品と認識しております。

このたび、NUKおしゃぶりを長期間使用することにより歯列に影響するとの報道がなされましたが、弊社製品はお子様の口腔に適した形状や、月齢にあわせたサイズ、柔らかいゴム素材により、2才頃（24カ月頃）までのご使用であれば安心してご使用いただけると考えております。

これからも弊社は、お客様の視点に立ち、お客様の信頼に応えられる製品開発に取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

コンビ株式会社